

モニタリング結果報告書

施設 由比ガ浜地下駐車場
 指定管理者 神奈川県道路公社
 施設所管課 道路管理課

(平成21年度 下半期)

管理運営状況総括

1 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	備考(確認事項等)
10月	11月10日	11月13日	月例報告・日報・現場確認
11月	12月9日	12月14日	月例報告・日報・現場確認
12月	1月8日	1月11日	月例報告・日報・現場確認
1月	2月10日	2月12日	月例報告・日報・現場確認
2月	3月9日	3月12日	月例報告・日報・現場確認
3月	3月31日	3月31日	月例報告・日報・現場確認

2 指定管理者の選定理由にある取組み等の実施状況

(1) 提案内容の達成度

A: 提案を上回る B: 提案どおり C: 提案を下回る

(2) 実施状況等

指定管理者の選定に際して、サービスの向上や利用促進の観点から提案された各取組み等について、提案内容の要旨とそれに対応する形で実績を記載する。

<提案内容の概要>

○ サービスの向上として

- ・ 施設内での安心・安全確保のための警備等のサービスとして、場内の巡回、点検、清掃等をきめ細かく実施し、利用者の安全を確保する。
- ・ 情報提供として、観光施設案内、駐車場業務案内及び周辺道路の渋滞情報等を提供する。

<実施状況>

- ・ 場内の巡回、点検、清掃等をきめ細かく実施し、利用者の安全を確保した。
- ・ 地元に精通したシルバー人材センター職員を配置し、パーク&ライドの推進及び観光施設案内等を丁寧に実施している。渋滞情報としては、エフエム放送やインターネットより得た情報を提供した。また、公社自作の『三浦半島ドライブマップ』を必要により提供した。

<提案内容の概要>

○ 利用促進として

- ・ 当駐車場の設置場所及び利用形態の認知はもとより、利用者からの施設及び職員対応等への好評価による口コミが大切であり、このために各種のPR活動を実施する。

<実施状況>

- ・ 広報、PR活動の充実として、地元の鎌倉エフエム放送(株)、情報全国版の「雑誌るるぶ」、「雑誌サフトリップ」へ駐車場情報の掲載、満空情報の配信サービスを実施した。
- ・ 大型観光バスの利用促進として、関東近県の貸切バス事業者約300社、旅行会社約30社に文書・資料等の郵送をもって誘致PR活動を実施した。

3 収支状況（単位：千円）注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しません。

	収 入 額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金 (前年同月 料金額)	その他収入		
年間予算額	62,871	62,871		62,871	0
上半期計 (a)	28,400	28,400	()	27,067	1,333
下半期計 (b)	34,471	34,471	()	35,800	△1,329
10月	17,400	17,400	()	4,181	13,219
11月	0	0	()	3,320	△3,320
12月	0	0	()	7,156	△7,156
第3・四半期	17,400	17,400		14,657	2,743
1月	17,071	17,071	()	3,551	13,520
2月	0	0	()	5,145	△5,145
3月	0	0	()	12,447	△12,447
第4・四半期	17,071	17,071		21,143	△4,072
合計 (a+b)	62,871	62,871		62,867	4

- 1 指定管理者の収入を記載する（県の収入である「使用料」は含まない）。
 2 「その他収入」は、都市公園の駐車場収入、雑収入、寄付金収入など指定管理料と利用料金以外のすべての収入を記載する。

収支状況に関する意見等

- ・半期計欄の収支差額が、収入額又は支出額のうち低い方の額の1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。
- ・また、収支差額に1割以上プラスが生じた主な理由が、人件費の削減である場合は、年度協定における人員配置計画と比較し、合理性が認められるか否かを記載する。
- ・年間予算額の収支が均衡していない場合は、その理由を記載する。

特になし

(今期に行った資本的な収入及び支出等の状況)

	内容	金額(千円)
収入の状況	なし	
支出の状況	なし	
積立等の状況	なし	(期首) (期末)

収入の状況：定期預金の取り崩し、借入れによる収入があった場合等は、その旨を必ず記載する。
 支出の状況：車両の購入、施設の増改築、また定期預金の積み立てを支出に含めた場合等は、その内容を必ず記載する。
 積立等の状況：積立・借入れ等がある場合は、その内容（施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等）、当該期首及び期末の金額を必ず記載する。

4 利用状況

(単位：台数)

	大型車	小型車	内パーク &ライド	合計 台数	前年 台数	前年対比 増減率(%)
上半期計 (a)	795	40,762	1,455	41,557	39,591	5.0%
下半期計 (b)	578	22,169	1,466	22,747	25,027	△9.1%
10月	202	3,992	211	4,194	3,711	13.0%
11月	195	3,552	352	3,747	3,870	△3.2%
12月	37	2,828	200	2,865	3,427	△16.4%
1月	50	6,448	269	6,498	7,004	△7.2%
2月	49	2,382	159	2,431	3,426	△29.0%
3月	45	2,967	275	3,012	3,589	△16.1%
合計(a+b)	1,373	62,931	2,921	64,304	64,618	△0.5%

利用状況に関する意見等

半期計欄の前年対比増減率が、1割以上プラス又はマイナスとなっている場合は、その理由を分析し記載するとともに、必要な場合は、対応策も併せて記載する。

10月；高速利用料金割引による利用者の増加、12月；景気低迷、2月；土日祝日の天候不良による利用者減少、3月；大型バスが大きく減少した。

5 苦情・要望等の状況

(施設受付分)

報告月	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	メール	アンケート	
10月	0	0	0	0	8	8
11月	0	0	0	0	6	6
12月	0	0	0	0	9	9
1月	0	0	0	0	15	15
2月	0	0	0	0	8	8
3月	0	0	0	0	6	6

(施設所管課受付分)

報告月	口頭	文書	合計
10月	0	0	0
11月	0	0	0
12月	0	0	0
1月	0	0	0
2月	0	0	0
3月	0	0	0

6 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

類似の苦情や要望が多く寄せられたもの、苦情や要望をもとに対応した取組みが利用者に評価されたもの、苦情や要望のうち対応したいと考えるが、諸般の事情により対応できないものなどを記載する。

分野	概要	対応状況
施設・設備	・特になし	
	・	
職員対応	・特になし	
	・	
事業内容	・特になし	
	・	
その他	・特になし	
	・	

7 事故や不祥事等の発生状況

利用者や職員が死傷した場合、業務の実施において法令違反等による指導や処分を受けた場合及び個人情報や公金の管理等において不適切な取扱い等があった場合は、その概要と対応状況を記載する。なお、利用者の死亡事故や個人情報の流出等、重大な事故や不祥事が発生した場合は、行政システム改革推進課に任意の様式により速やかに報告書を提出する。

特になし

発生日	概要・対応状況等
月 日	
月 日	
月 日	

8 随時モニタリングの実施状況

事故や不祥事の発生等に伴い、施設所管課が随時モニタリングを実施した場合は、調査内容や結果を記載する。

特になし

実施日	対応者等	経緯・調査内容	調査結果
月 日			
月 日			

9 下半期の所見等

1～8の各項目の状況等を踏まえ、指定管理業務をより効果的・効率的に推進する観点から、反省点や改善策等を記載する。

指定管理者	駐車場開設後8年以上が経過し施設の老朽化が進んでいる。
施設所管課	平成22年度に地下駐車場の長期修繕計画の委託を発注し、施設の補修及び長寿命化への取り組み等を検討する。